

(様式2-1) 社会資本総合整備計画 事後評価書(案)

1. 整備計画													
計画の名称	ふじのくに静岡県県土強靱化道路整備計画(交通・物流)												
計画の期間	令和2年度	～	令和2年度	交付対象	静岡県								
計画の目標	静岡県(及び県内市町)が策定している国土強靱化地域計画に基づいて実施する発災時における交通・物流の確保や早期復興に資する緊急輸送路等の道路整備のうち、早期に効果発現(完成・供用)する箇所を重点的に推進することにより、より強靱な県土の構築を目指す。												
計画の成果目標(定量的指標)	本計画に基づき実施する緊急輸送路等の整備区間の完成・供用率を0.0%から100%に向上させる。												
定量的指標の定義及び算定式				定量的指標の現況値及び目標値			備考						
				当初現況値	中間目標値	最終目標値							
				(R2当初)		(R2末)	国土強靱化地域計画「美しく、強く、しなやかな”ふじのくに”づくり計画」に基づき実施される要素事業						
①	本計画に基づき実施する緊急輸送路等の整備区間の完成・供用率 (評価時点の完成・供用延長 / 対象事業区間の延長合計(0.9km)) × 100			0.0%	-	100%							
②													
③													
全体事業費	合計(A+B+C)	2,885百万円	A	2,885百万円	B		C	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)					
事業種別	主な交付対象事業	要素となる事業名(事業箇所)		事業内容(延長・面積等)			市町名	全体事業費(百万円)	備考				
道路		(国)469号 御殿場Iバイパス	バイパス L=0.9km			御殿場市	250						
事業数		(国)473号 地藏峠IIバイパス	バイパス L=0.4km			島田市	500						
4		(一) 磐田掛川線 結縁寺2	現道拡幅 L=1.0km			掛川市	135						
		(国)414号 静浦Iバイパス	バイパス L=6.9km			沼津市	2,000						
2. 事業の進捗状況 (○:計画期間中に完成 △:計画期間終了後に完成見込 -:その他(備考欄に具体的に記入(中止、未実施等)) (計画期間中に他の整備計画に移行したもので、●:本計画の期間中に完成 ▲:本計画の期間終了後に完成見込)													
計画の移行なし	○	1	△	0	-	0	備考	-	計画の移行あり	●	0	▲	3
3. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況													
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		要素事業である(国)469号御殿場バイパスにおいて、新東名高速道路及び(国)138号バイパスの供用開始に合わせた道路整備が完了し、緊急輸送路としての機能を有した広域的な幹線道路ネットワークが形成された。											
II 定量的指標の達成状況		指標①(本計画に基づき実施する緊急輸送路等の整備区間の完成・供用率)	最終目標値	100% (0.9km)	最終実績値	100% (0.9km)	目標値と実績値に差が出た要因	計画通り目標値を達成した。					
		指標②()	最終目標値		最終実績値		目標値と実績値に差が出た要因						
		指標③()	最終目標値		最終実績値		目標値と実績値に差が出た要因						
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		現道を利用していた交通車両が完成したバイパスへ転換され、現道の交通量が減ることで、現道沿いにある小中学校へ通学する児童の安全性確保に寄与した。											
4. 今後の方針等													
引き続き、国土強靱化地域計画に位置付けられている緊急輸送路等の道路整備を推進し、より強靱な県土の構築を図っていく。													